

福井県感染症発生動向調査速報

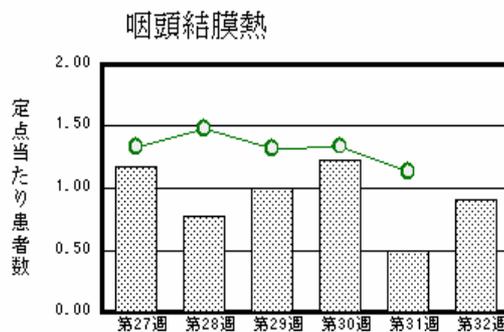
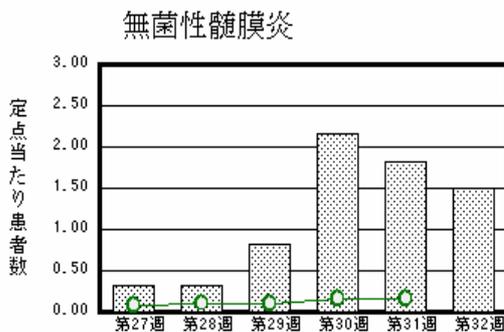
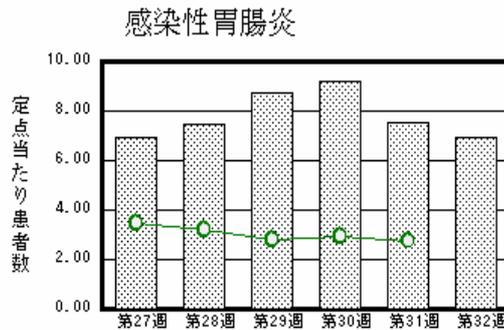
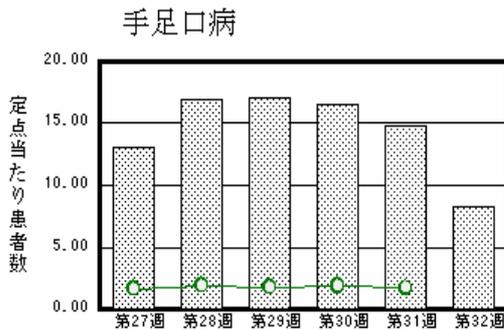
<<平成18年>>

<週報> 第32週 (平成18年 8月 7日 ~ 8月13日)
 <月報> 第7月 (平成18年 7月 1日 ~ 7月31日)

発行日：平成18年8月16日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 手足口病182名(8.24名) 感染性胃腸炎153名(6.95名) 無菌性髄膜炎9名(1.50名) 咽頭結膜熱20名(0.91名) 突発性発疹16名(0.73名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 手足口病(182名) 感染性胃腸炎(153名) 咽頭結膜熱(20名) 突発性発疹(16名) ヘルパンギーナ(15名)
3. 【手足口病】報告数は182名です。定点当たり患者報告数は減少しました(14.82名 8.27名)。地域別に見ると福井地区13.86名、丹南地区10.80名、坂井地区5.33名、奥越地区3.50名、二州地区2.00名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は153名です。定点当たり患者報告数は減少しました(7.55名 6.95名)。地域別に見ると福井地区15.43名、坂井地区6.00名、丹南地区5.40名の順となっています。
5. 【無菌性髄膜炎】報告数は9名です。定点当たりの患者報告数は減少しました(1.83名 1.50名)。地域別に見ると丹南地区6.00名、福井地区1.50名の順となっています。
6. 【咽頭結膜熱】報告数は20名です。定点当たりの患者報告数は増加しました(0.50名 0.91名)。地域別に見ると福井地区1.71名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第30週号(7月24日~7月30日)要点

発生動向総覧	<第30週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<手足口病> 例年7月中旬から下旬にかけて発生のピークを迎えることが多く、本年も現在が最も発生の多い時期であると考えられる <腸管出血性大腸菌感染症> 第30週の報告数は191例で、第30週までの累積報告数は1,500例である
病原体情報	咽頭結膜熱患者から検出されているウイルス2006年 / アデノウイルス3型2006年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年
速報	麻疹ワクチン既接種小児に発生した麻疹脳炎の一例
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	2名	男性 1名
主な症状	なし	下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成18年	福井県	有症者12人、無症者7人
	全国	1,392人(7月30日現在)
平成17年同時期届出累計	有症者9人、無症者6人 全国1,525人	

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:報告はありませんでした。
 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第32週 平成18年8月7日(月)~平成18年8月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(31週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)									198 0.05
小児科 (22)	RSウイルス感染症									59 0.02
	咽頭結膜熱	12 1.71	2 0.67		1 0.50		5 1.00	20 0.91	11 0.50	3377 1.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71		3 1.00		1 0.50	5 1.00	14 0.64	14 0.64	2474 0.82
	感染性胃腸炎	108 15.43	18 6.00				27 5.40	153 6.95	166 7.55	8269 2.76
	水痘	10 1.43		2 0.67			1 0.20	13 0.59	27 1.23	3297 1.10
	手足口病	97 13.86	16 5.33	6 2.00	2 1.00	7 3.50	54 10.80	182 8.27	326 14.82	5040 1.68
	伝染性紅斑								5 0.23	1339 0.45
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.33		1 0.50	11 2.20	16 0.73	20 0.91	2453 0.82
	百日咳									29 0.01
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギーナ	3 0.43		1 0.33	1 0.50	1 0.50	9 1.80	15 0.68	24 1.09	5554 1.85
	麻しん(成人麻しんを除く)									19 0.01
流行性耳下腺炎	1 0.14					5 1.00	6 0.27	3 0.14	4759 1.59	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									16 0.03
	流行性角結膜炎								3 1.00	833 1.31
基幹 (6)	細菌性髄膜炎						1 1.00	1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎	3 1.50					6 6.00	9 1.50	11 1.83	70 0.16
	マイコプラズマ肺炎									182 0.41
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数
 (注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第32週 平成18年8月7日(月)～平成18年8月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満		2		3				2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		10	1	15		7			3			12ヶ月未満								
1歳		1歳		5		23	3	50		7			6			1歳								
2歳		2歳		4		15	1	35					3			2歳								
3歳		3歳		1	1	26	6	39								3歳								
4歳		4歳		2	2	13		20					1		4	4歳				1				
5歳		5歳		3	2	22	1	13					2		1	5歳				5				
6歳		6歳			2	5	1	4							1	6歳								
7歳		7歳		1	3	3		3								7歳				2				
8歳		8歳			1	3		2								8歳			1					
9歳		9歳			2	3										9歳								
10～14歳		10～14歳				7		1								10～14歳								
15～19歳		15～19歳				12										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		1	1	8										20～29歳								
30～39歳																30～39歳				1				
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		20	14	153	13	182		16			15		6	合計				1	9			
前期計		前期計		11	14	166	27	326	5	20			24		3	前期計		3			11			
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.82	1	0.92	0.48	0.56		0.8	***	***	0.63	***	2	当期間/前期	***		***	0.82	***	***	***	***
増減数		増減数		9		-13	-14	-144	-5	-4			-9		3	増減数		-3	1	-2				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成18年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	3	6	2	1				10	5	2				
坂井	1	2								2		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	5	4	6	2	1				12	6	6	38	8		46
前期計	5	9	2			1		5		15	2	6	32	29	2	63
当期間/前期		0.56	2	***	***	1	***	***	***	0.8	3		1.19	0.28		0.73
増減数		-4	2	6	2			-5		-3	4		6	-21	-2	-17

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.50	1.50	3.00	1.00	0.50				5.00	2.50	2				
坂井	1	2.00								2.00		0				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	5	1.00	0.80	1.20	0.40	0.20				2.40	1.20	6	6.33	1.33		7.67
全国7月	948	1.29	1.66	0.44	0.57	0.31	0.28	0.88	0.24	2.92	2.75	458	4.33	0.75	0.15	5.23

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2			2
1歳~4歳													4	5		9
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳														2		2
15歳~19歳																
20歳~24歳		2	1							2	1					
25歳~29歳		2	1	1						3	1					
30歳~34歳		1	1	1						2	1					
35歳~39歳			1	1						1	1		1			1
40歳~44歳						1				1			1			1
45歳~49歳				1						1						
50歳~54歳													2			2
55歳~59歳																
60歳~64歳				1						1			3			3
65歳~69歳													2			2
70歳以上				1	2					1	2		22	1		23
合計		5	4	6	2	1				12	6		38	8		46
前期計		9	2			1		5		15	2		32	29	2	63
当期間/前期		0.56	2	***	***	1	***	***	***	0.8	3		1.19	0.28		0.73
増減数		-4	2	6	2			-5		-3	4		6	-21	-2	-17

***は前期計が 0 のとき